



青森県感染症発生情報 (2018年第5週)

I 第5週の発生動向 (2018/1/29~2018/2/4)

- インフルエンザについては、東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内、上十三保健所管内、むつ保健所管内では**警報**が、弘前保健所管内では**注意報**が継続しています。
県全体の定点当たり報告数の増加が続き、過去10年間で最も多くなりましたので、引き続き注意が必要です。
- 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、県全体の報告数の9割を弘前保健所管内からの報告が占めており、今後の発生動向に注意が必要です。

II 第5週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ															
	700	53.85	433	28.87	857	57.13	285	40.71	797	88.56	465	77.50	3537	54.42	668	
小児科	RSウイルス感染症															
		1	0.13	5	0.56	1	0.10	1	0.20					8	0.19	0
	咽頭結膜熱															
		1	0.13	2	0.22	1	0.10	3	0.60	1	0.17	1	0.25	9	0.21	-2
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎															
		17	2.13	14	1.56	10	1.00	17	3.40	14	2.33	6	1.50	78	1.86	8
	感染性胃腸炎															
		41	5.13	25	2.78	30	3.00	26	5.20			12	3.00	134	3.19	-14
	水痘															
			1	0.11	1	0.10					3	0.75	5	0.12	-6	
手足口病																
			18	2.00			2	0.40					20	0.48	-6	
伝染性紅斑																
															-3	
突発性発しん																
	2	0.25	1	0.11	3	0.30	1	0.20	1	0.17			8	0.19	-7	
ヘルパンギーナ																
															-2	
流行性耳下腺炎																
					14	1.40			4	0.67			18	0.43	2	
眼科	急性出血性結膜炎															
															0	
流行性角結膜炎																
	1	0.50			1	0.50	1	1.00					3	0.27	-1	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															
															-1	
	クラミジア肺炎															
															0	
	細菌性髄膜炎															
														0		
マイコプラズマ肺炎																
					2	2.00					1	1.00	3	0.50	1	
無菌性髄膜炎																
														0		

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

突発性発しん (五類定点把握対象疾患)

突発性発しんは、ヒトヘルペスウイルス6型あるいは7型などの感染によって、乳幼児が急に高熱を出し、熱が下がった頃に全身に発しんが現れる感染症です。青森県における2017年の年齢別報告数では、0歳と1歳で92%を占めていました(図)。

季節に関係なく発症し、症状は38度以上の熱が3日間ほど続いた後、解熱とともにお腹や背中を中心に発しんが出て、全身に広がります。発熱初期には熱性けいれんを引き起こすこともありますので、乳幼児には十分な注意が必要です。一般に予後は良好で、対症療法にて経過観察するのみであり、予防接種はありません。

感染しても症状が現れない不顕性感染が20~40%と報告されています。一度かかると免疫ができますが、6型、7型2種類のウイルスにそれぞれ感染して2度発症することがあります。なお、同じような症状であっても、他の重い病気の可能性もありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

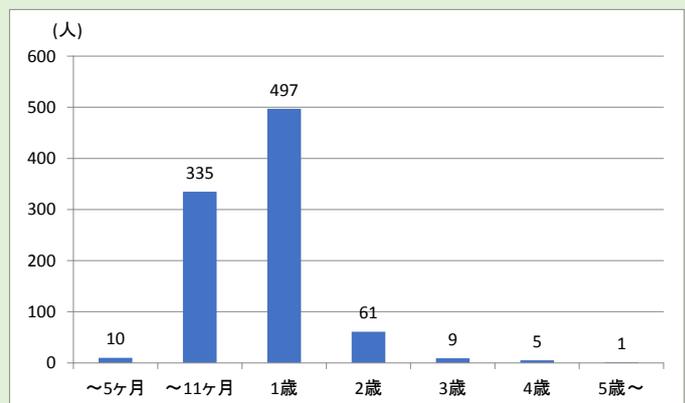


図: 青森県における年齢別患者報告数
(2017年)(患者数 918人)

○詳しい情報はこちらをご覧ください [突発性発疹とは \(国立感染症研究所 HP\)](#)

Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前1人、八戸市1人（2018年計：14人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市2人、上十三1人（2018年計：5人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2017年第50週～2018年第5週）

- ・第5週の患者報告数は3537人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは3447人【A型：1307人、B型：2139人、A型及びB型陽性：1人（三戸地方+八戸市保健所管内）】でした。A型は患者報告数が減少しましたが、B型は第2週から増加が続いています。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	77	95	75	78	201	281	451	700
弘前	19	19	63	67	124	201	359	433
三戸地方+八戸市	67	138	220	220	376	761	838	857
五所川原	18	19	49	79	102	206	248	285
上十三	8	11	75	135	342	584	704	797
むつ	2	4	12	34	92	161	269	465
合計	191	286	494	613	1237	2194	2869	3537

A型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	72	82	40	42	115	158	193	195
弘前	9	9	42	44	71	91	120	94
三戸地方+八戸市	16	36	80	127	249	459	474	409
五所川原	18	14	26	62	74	150	129	115
上十三	5	3	29	86	224	329	363	364
むつ	1	3	3	22	45	52	69	131
合計	121	147	220	383	778	1239	1348	1308

B型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	50	51	52	1	2	3	4	5
東地方+青森市	1	10	33	30	82	118	251	494
弘前	10	10	21	23	53	110	239	339
三戸地方+八戸市	51	101	133	92	122	282	346	436
五所川原		5	23	17	28	56	119	170
上十三	3	8	43	47	101	235	298	398
むつ	1	1	9	12	47	109	200	303
合計	66	135	262	221	433	910	1453	2140

年齢区分別（人）

年齢区分	50	51	52	1	2	3	4	5
～5ヶ月	1	2		2	2	5	8	10
～11ヶ月	2	5	5	5	14	21	21	29
1歳	12	7	12	21	44	83	75	99
2歳	6	9	11	20	59	91	100	101
3歳	8	5	13	10	49	129	113	138
4歳	9	13	24	5	40	113	140	206
5歳	14	6	23	16	48	124	169	218
6歳	15	13	24	17	30	134	168	200
7歳	24	18	17	15	29	93	143	232
8歳	18	31	21	17	18	65	129	174
9歳	7	14	25	13	18	68	143	177
10～14歳	25	78	112	50	110	290	490	706
15～19歳	9	22	43	35	93	117	151	189
20～29歳	4	5	38	57	102	84	100	76
30～39歳	8	11	30	70	96	127	151	165
40～49歳	12	15	22	64	126	149	194	200
50～59歳	3	10	23	77	104	139	172	162
60～69歳	9	8	23	52	112	149	154	182
70～79歳	1	7	12	30	70	118	120	121
80歳以上	4	7	16	37	73	95	128	152

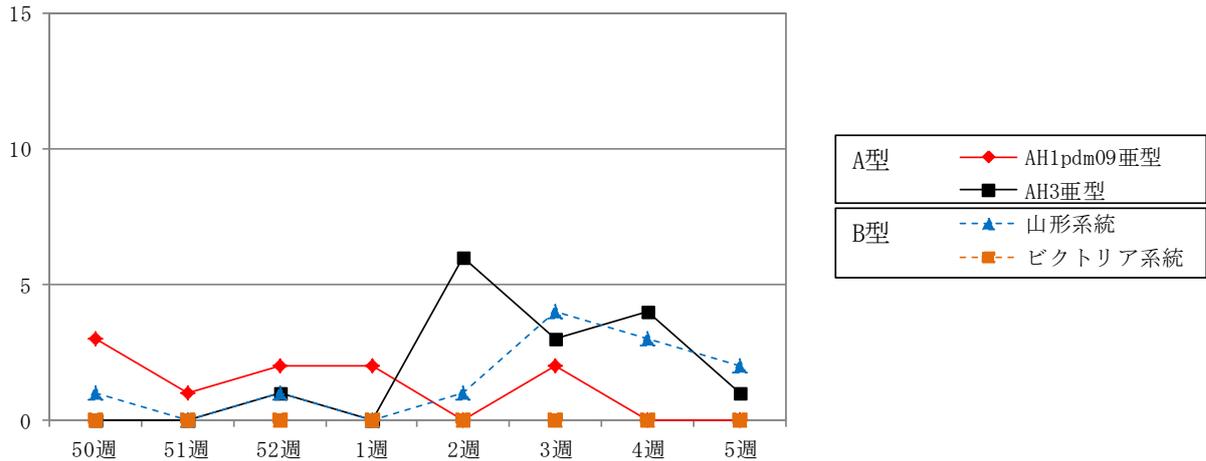
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2017			2018					直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計	
		50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週			
提出検体数		4	1	4	2	7	12	7	7 (1)	35 (1)	50 (1)	
検出 状況	A型	AH1pdm09亜型		3	1	2	2		2		4	13
		AH3亜型				1		6	3	4	1	15
	B型	山形系統		1		1		1	4	3	2	10
		ビクトリア系統										0
合計		4	1	4	2	7	9	7	3	28	40	

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第2週～2018年第5週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	H30.1.8 ~ H30.1.14	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒1人				クロイツフェルト・ヤコブ病1人	
3	H30.1.15 ~ H30.1.21		後天性免疫不全症候群1人 梅毒1人	レジオネラ症1人			
4	H30.1.22 ~ H30.1.28	百日咳2人		バンコマイシン耐性腸球菌感染症1人			
5	H30.1.29 ~ H30.2.4	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2人				カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第2週～2018年第5週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	H30.1.8 ~ H30.1.14	2	1		1		
3	H30.1.15 ~ H30.1.21	2			1	1	
4	H30.1.22 ~ H30.1.28			2			
5	H30.1.29 ~ H30.2.4		1	1			

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第4週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	Q熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	1188	2	9	38	3	13	19	1	30	6

分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群
累積報告数	1	3	65	43	10	113	98	14	75	64

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	6	40	4	366	27	342	9	1	1	151

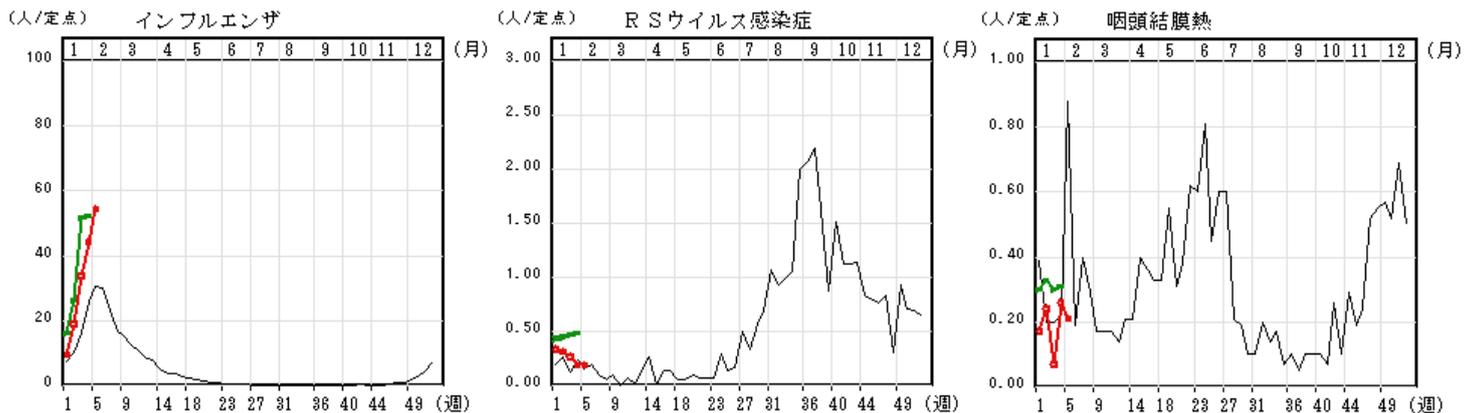
分類	五類	五類	五類
疾病名	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	3	1	1

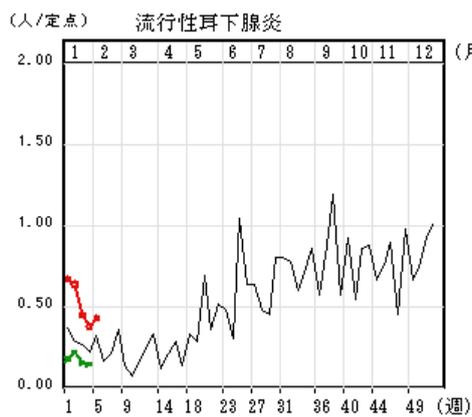
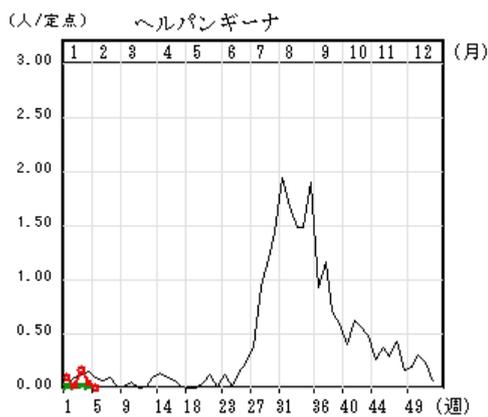
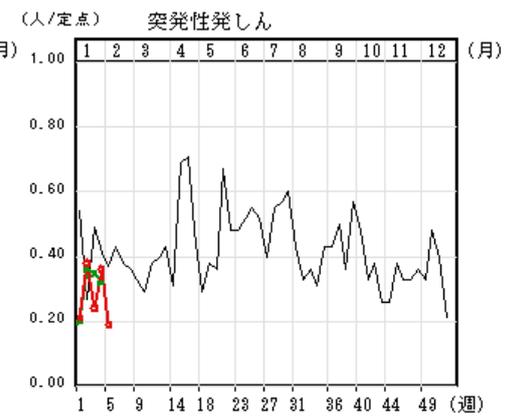
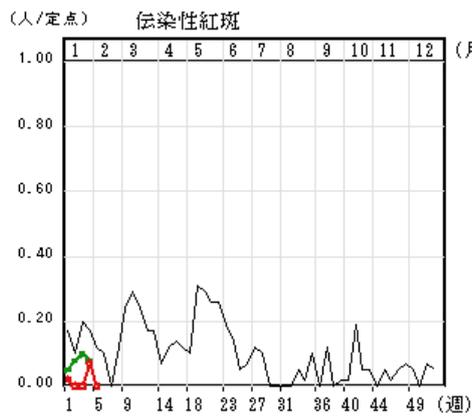
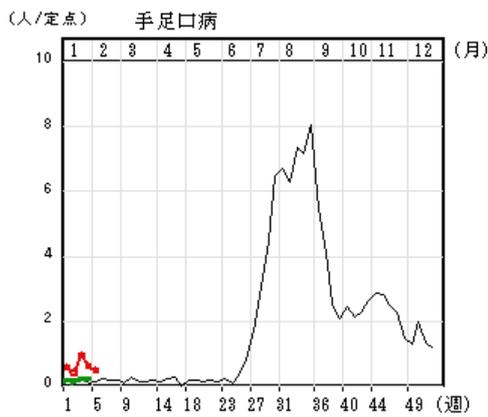
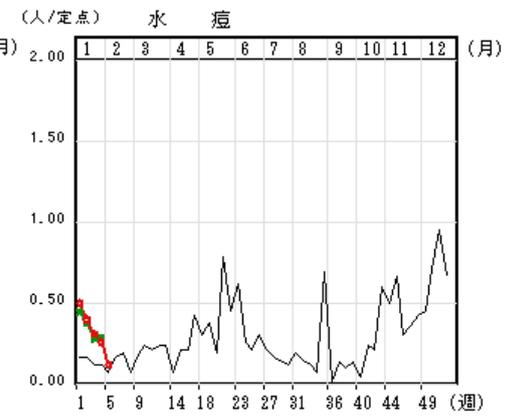
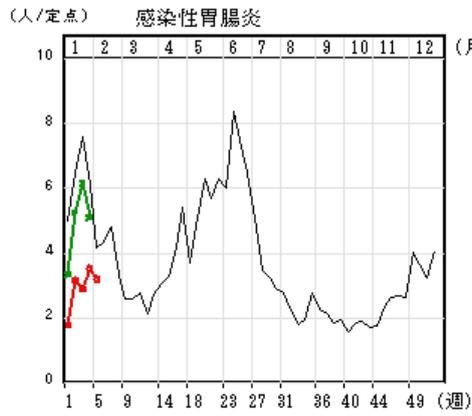
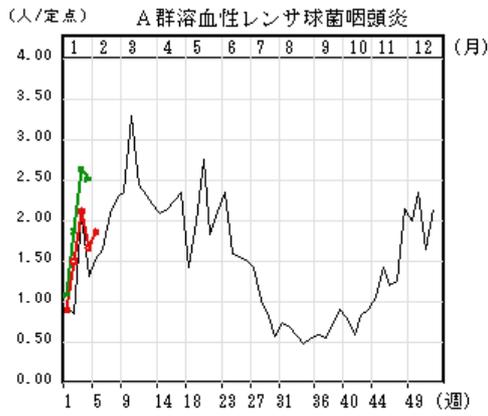
青森県（2018年第1週～2018年第5週までの累計）

分類	二類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	14	1	5	1	1	1	1	2	1	2

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第5週、ただし全国は前週）

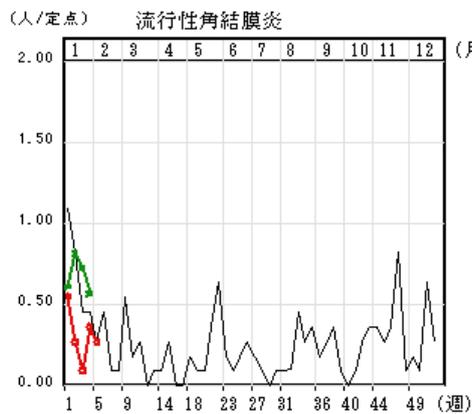
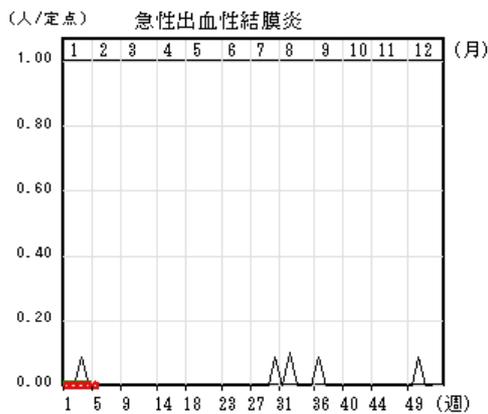
グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、 ×—×は2018年全国





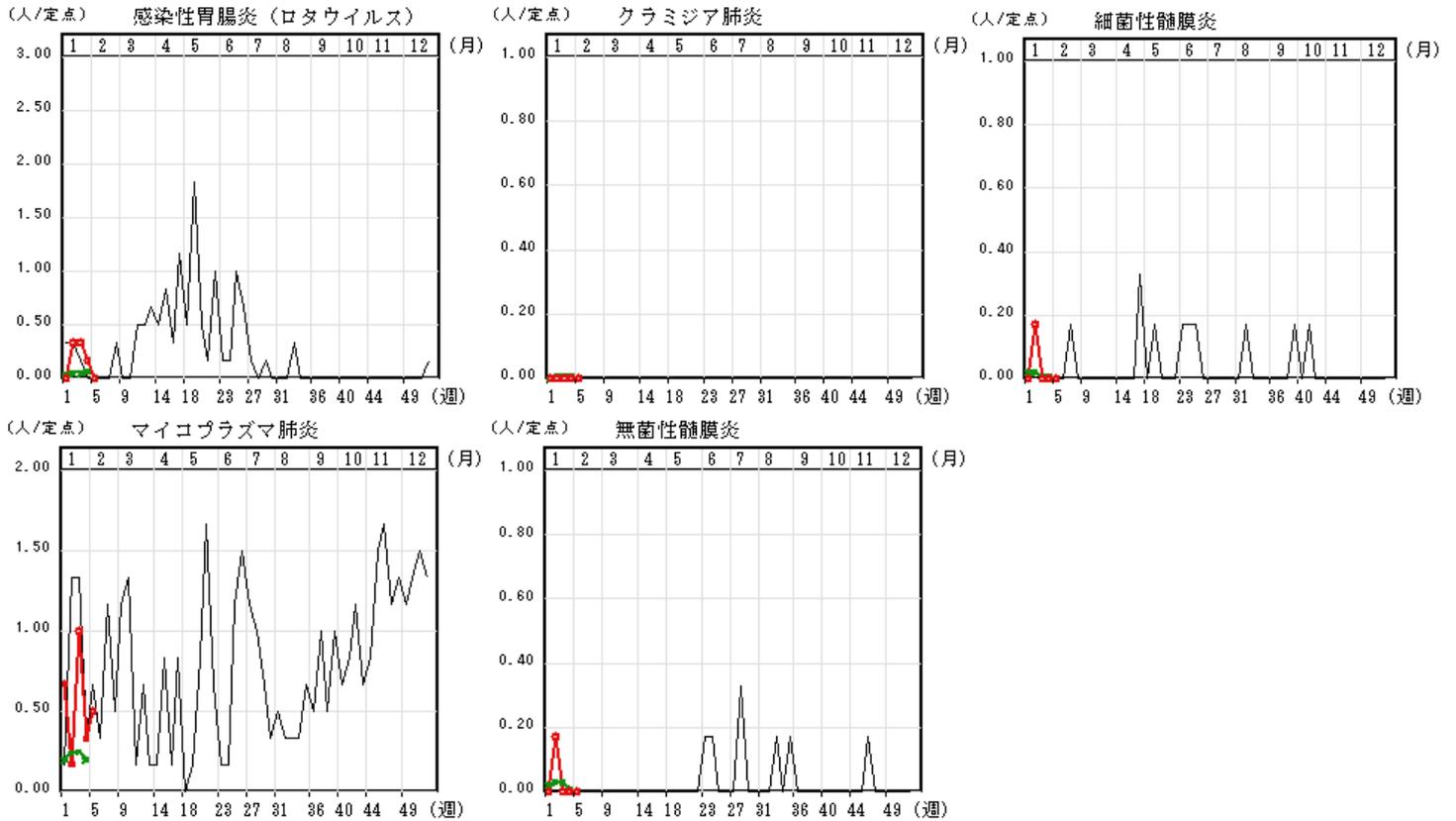
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第5週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第5週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、 ×—×は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第5週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	計 (施設別)
		1-4週	5週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2
	発症者数	34	0	34
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
障害関係施設	件数	1	0	1
	発症者数	22	0	22
その他施設	件数	0	0	0
	発症者数	0	0	0
計(月別)	件数	3	0	3
	発症者数	56	0	56